

子ども体験塾2024

現代生活学部 児童学科/生活デザイン学科/食物学科

活動の概要

2024年11月23日(土)、東京家政学院大学町田キャンパスにて「子ども体験塾2024」を開催しました。本イベントは町田市、八王子市、相模原市の各教育委員会の後援を受け、近隣の幼稚園、保育園、小学校に通う3歳から12歳の児童とそのご家族を招待し、8つの体験教室、おまつりひろば、焚き火体験を実施しました。今回は例年の夏開催から11月開催へと変更し、96名の児童とその家族が参加しました。参加者は事前申し込みに基づき教室に分かれ、多様な体験を通じて楽しい時間を過ごしました。

各教室の内容と当日の様子

【あつまれ！おばけパーティー(3～5歳対象)】

おばけ・かぼちゃ・魔女のなりきり衣裳をグループごとに身につけて「お化けのダンス」を踊ってパーティーがスタート。次に、大学構内を探検しながら隠れている「怖がりなお姉さん」を見つけてお菓子をもらうというミッションにチャレンジ。どうやってお姉さんを怖がらせるかアイディアを出し合い、それぞれのグループの脅かし作戦で見事にお菓子をゲット！そして、お菓子を入れる「パンプキンバケット」を製作。踊って演じて作って…大満足の笑顔で最後にみんなで記念撮影スポットでパシャ！

【わらべうたであそぼう】

自己紹介から始まった音楽あそび。ウッドブロックのリズムに乗って、自分の名前や好きな食べ物などをリズムカルに唱えることができました。次はみんなでわらべうた遊び。「おてぶしてぶし」「ちょっとばあさん」「からすかずのこ」など、一人ひとりがしっかり声を出して、笑顔いっぱいに遊びました。最後は「なべなべそこぬけ」。全員で輪になり、一つのアーチを順にくぐり抜けて大成功。とっても楽しい時間でした！

【お話ランプづくり】

チーズの空き容器等を利用して、世界で一つのお話ランプ作りをしました。みんなで絵本を見たりお話を聞いたりした後、いよいよ制作スタートです。お子さんの隣に学生がついて、どのようなお話にしようか、どんなふう絵を描こうか…と、じっくりやりとりしながら進めました。作品が出来上がると、そっと中にライトを入れて部屋の電気を消します。「わあ！」という歓声と共に、ランプの周りにはお話の世界がたくさん広がりました。

【味覚のふしぎ～5つの味のちがいを体験しよう～】

「味覚体験教室」では、子どもたちが味覚の違いやミラクルフルーツの不思議な体験を通じて楽しい時間を過ごしました。保護者からは、「丁寧でわかりやすい説明だった」「子どもが喜ぶ内容だった」と、

高く評価されました。一方「もう少し時間が欲しかった」という意見もあり、プログラム内容への関心の高さが伺えました。全体的に参加者満足度は高く、多くの方から次回開催への期待が寄せられました。

【キラキラ☆キーホルダーを作ろう】

子どもたちに大人気の教室。丸型や星形などの枠の中に、ビーズやキラキラのホログラムを詰め込んで、オリジナルのキーホルダーを作りました。子どもたちは事前にデザインを考え、使用する色や装飾品を選びながら、魅力的なキーホルダーに仕上げました。

【くるくるキュキュッとお花のブローチ】

新聞のカラー広告紙面を利用して、お花のブローチを制作しました。参加した11名の皆さんは、好きな色の新聞紙を選んで、学生と一緒に取り組みました。作り方は同じでも、くるくるキュキュッと花卉部分の丸め方やしわの付け方、パーツの色合わせによって、ひとつひとつ個性的なブローチが出来上がりました。どのお子さんも完成作品を胸につけ、ニコリ笑顔になっていました。

【残り布で秋色のバックの飾りものを作ろう！】

この教室では、子どもたちが自分の好みの色や柄の花びら、チュール、リボン、ビーズなどを手に取って重ねたり、並べたりと迷いながら材料を決めます。出来上がった作品をみると、大人には到底思い付かない、子どもの純粋な発想による不思議な配色の花飾りばかりで、「ドキッ」とさせられる新鮮な感覚を覚えました。当日は、小学生男女10名が参加してくださり、補助の大学生2名は丁寧な対応で大変助かりました。

【図形のふしぎ】

今年の算数教室では「小学4～6年生」を対象に、「図形の不思議」というテーマでパラボラアンテナの原理を体験しました。放物線の型紙を使い、ビー玉の反射実験を通じて対称軸の性質を学びました。また、数学での証明にも触れました。最後は「ソーラーシガレット」で太陽光を集めて紙を燃やす実験を行い、子どもたちから「楽しかった！」「数学ってすごい！」との声をいただきました。準備から学生たちがよく頑張ってくれました。



プロジェクト概要

- パートナー
近隣の幼稚園、保育園、小学校に通う児童とその保護者
- 後援
町田市、相模原市、八王子市の各教育委員会
- 担当教員
現代生活学部 児童学科教員
生活デザイン学科
教授 富田弘美
准教授 花田朋美
食物学科 准教授 岩本直樹
- 学生
現代生活学部
1～4年生 61名
- 実施期間
令和6年11月23日(土)